

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者A】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>高校生の頃に、初めて海外旅行をしました。その時は台湾に訪れたのですが、初めて知ることや景色を見てワクワクが止まりませんでした。それと同時に言語の壁や文化の違いに戸惑って、あまり深いところまで学ぶことができなかったことがずっと心に残っていたので、大学に進学したら必ずまた海外に行こうと決めていて、この留学を志望しました。目的として掲げていたことは、異国の地の同じ大学生と多く触れ合って日本のどんなことに興味があるのかなどを知ることでした。また、個人的に多くの言語を将来のために学んでおきたいので、そのひとつとしてタイ語に触れたかった理由もありました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>現地の協定校であるイースタンアジア大学から、日本語学科に在籍している生徒とバディになって、ほとんどの時間を一緒に行動しました。まず、移動日を除いて初日に大学でのウェルカムセレモニーで挨拶し、Tシャツをいただきました。そこから現地の講師の方に日本の企業を見て、またタイの従業員についての講義をしていただきました。さらにその日に、一年生の方々から簡単なタイ語をプレゼン形式でレクチャーしていただきました。そこから3日間にかけて市場だけでなく、文化を感じることが出来る寺院や、日本人村などにバディのサポートを受けながら訪れました。ただ、バディと離れる時間も少なからずあり、その時間は自力や日本人学生の友人の力をかりて買い物をして移動をしました。</p>
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	<p>一番大きく感じていることは、あまり現地の学生と交流が出来ませんでした。関わる機会は多くあって、サポートも多くしていただきましたが個人的にあまり話すことが得意ではないので、自分から話しかけたりできなかったことが原因かなと思います。せっかく現地の学生と関わる事が出来たのに、あまり話せずにいたので写真も少なく、日本の好きなところや訪れたいところなどの情報も聞くことが出来ませんでした。タイの文化を知る目的は達成できましたが、交流して日本を新しい視点から見るといふ目的は達成が難しかったです。新しく発見したことは、やはり考え方です。日本人は時間にしっかりとした考え方をしているとよく聞きますが、本当にそうだと思います。タイの学生はおそらく人によりますが、時間にルーズな考えの方が多く、また初めの頃は言語の壁から伝え方が難しく、『10分前行動』をする日本人学生と『時間になったら動き始める』タイの学生との違いに戸惑いを感じました。これは、これから多くの国の人々と関わっていくためには必要な情報だと思いました。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>私が感じたことは、何もかもに興味をもつことが何よりも大切だということです。私はなぜこうなんだろうと感じても、まあいいかとあきらめて納得してしまうことが多いです。それは日本にいても同じです。ですが、海外では知らないことを知るためには、聞かなければ永遠にわからないし関りもできません。例え言葉が通じなくても、どうにか伝えて聞くと、わかることもあるし新しい発見にも繋がります。これから個人で海外に行く際も、日本でなにか新しいことを始める際もこのことは重要になると思います。人と関わること、聞くこと、知ることは、まず何かに興味をもつことから始まるはずです。この悔しい経験を活かして国内外問わず、考えを変えていきたいです。</p>
5. 自由記述	<p>初めてのことが多く戸惑うこともありましたが、とてもいい経験になりました！</p>

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者B】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	私が留学セミナーという授業を取った、またタイに留学した理由は3つあります。1つ目はタイの文化について学びたかったからです。なぜタイなのかというと、タイはベトナムに近く、両国は文化的にも多くの共通点がありますが、私はタイに行ったことがなかったので、このチャンスでタイに留学したら非常にいいと思ったからです。2つ目はタイの料理が好きからです。ベトナムまた日本にあるタイのレストランでタイの料理を食べていましたが、現地の人に合わせた味付けになっているので、タイ料理本来の味を食べたかったからです。例えば、ソム・タムやパパイヤサラダなどです。3つ目の理由は友達を作りたいだったからです。私はKIUでいつも勉強しかしておらず、団体活動などに参加していなかったので、友達も少ない状態でした。留学に行くと、多くの人に出会うことができ、友達ができたら良いと思いました。上記の3つの理由でタイに留学することにしました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	バンコク空港に到着後、イースタンアジア大学(EAU)の先生と学生に迎えに来てもらいました。みんなが非常に優しい方々でした。タイ滞在中、EAUで面白い授業を受けました。最初はSuchai Pongapakpianさんの授業でビジネスにおける日本とタイの違いについて学びました。簡単なタイ語も勉強し、タイにある日本の会社、Shindengenの工場見学もできました。それだけではなく、Bua LoiやSom Tamのような伝統的なタイ料理を作り、タイの伝統的な服を着てみました。また、バンコクの有名な観光地も行きました。例えば、Wat Mahathat, Wat Yai Chai Mongkon, Ayutthayaなどです。授業では、私たちとタイの学生は日本・タイの社会事情に関するプレゼンテーションをしました。生活面は、いいホテルに泊まり、タイの料理も口に合うので、問題がありませんでした。タイでの授業と生活に満足しています。
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	今回タイに留学し、出発前に設定したすべての目標を達成しました。最初はタイの文化に触れたことです。絶好の機会でした。それはタイ人と話したり、タイ語を勉強したり、タイの服を着たりすることです。非常に楽しかったです。次はたくさんさんのタイ料理を食べたことです。学校でソム・タムとパパイヤサラダを作ってみるチャンスがありました。また、タイの市場で売っている食べ物を色々試しました。タイ料理は思ったより、美味しかったです。最後は友達がたくさんできたことです。タイに行く前の授業で、日本人の学生とあまり話していませんでしたが、タイで一週間一緒に過ごし、お互いをよく知り、親しくなりました。日本人だけではなく、多くのタイ人の友達もできました。みんなはいつも優しくサポートしてくれ、昔からの友達みたいで距離がないと思います。設定したすべての目標を達成しただけではなく、多くの新しいことも発見しました。例えば、バンコクは思ってたより発展していることです。タイに電車がまだないと思いましたが、実はあります。ここにも多くのベトナム人が住んでいます。本当にびっくりしました。また、いくつかの驚きも発見しました。例えば、タイの飲み物はかなり甘いことやバイクを運転する多くの人はヘルメットをかぶらないことなどです。特にタイ人は非常にフレンドリーです。私にとって、タイでの一週間は人生において極めて有意義な思い出です。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	今回タイに留学後、多くの経験を積みました。まずは時間厳守です。集団活動なので、一人だけ遅れたらチーム全体の進捗が遅らせるので、時間を守ることは非常に重要です。今後、どんな活動に参加しても、時間厳守を心がけます。次はコミュニケーション能力です。コミュニケーション能力が高いと、人との関係をより簡単に広げることができると思います。そのため、将来の仕事に備えるために、学校だけでなく社会でも常にコミュニケーション能力を磨いていきたいです。最後は海外に行く前に、タブーについて調べることです。例えば、タイでは他人の頭に触ることは禁じられていました。そういうことをきちんと調べないと、ひどいことになるかもしれません。自分の人生には上記の経験をうまく活かしたいと思います。
5. 自由記述	今回タイへの留学は私にたくさんさんの良い思い出を残しました。留学セミナーという授業を取り、本当に良かったです。KIUとEAUの先生たちはこういう有意義な学習環境を作ってくれて、本当にありがとうございます。心より感謝しております。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者C】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>私が今回このアジア研修に参加した理由は、実際に海外に行って、日本以外の文化を感じたいと思ったからです。タイに行き、自分の目で遺跡や町の様子などを見てみたい、自分で行くことによって、インターネットや本で見る情報が正しいかを知ることができると思い参加しました。</p> <p>また、現地の学生と関わることにより、どのような違いがあるのかを知りたいと思いました。普段、留学生サポーターや部活で留学生と関わる機会が多いですが、留学生の国がどんな国であるかを聞くだけではわからないことが多いと感じていました。どのような環境で育ち、どのような習慣があるのかを少しでも知りたいと思ったこと、今回のこのアジア研修でタイ王国の文化に触れ、少しでも理解したいと思いました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>1日目EAUでレクリエーション(自己紹介・質問ゲーム・新聞ゲーム)・ビジネスにおける日本とタイの違いのレクチャー・業作り・パディーと一緒にklong6マーケット</p> <p>2日目新元電工業株式会社への工場見学・日本人村見学・ワットヤイチャイモンコン見学・象に乗りアユタヤ見学・ワットプラマハタート見学</p> <p>3日目BuaLoi, SomTam を作る体験・タイと日本の社会事情のプレゼン・タイの民族衣装体験・ショッピングモールでショッピング</p> <p>4日目ワットアルン見学・バンコクで一番大きいマーケット(チャトウウチャックマーケット)見学</p> <p>5日目古代都市を見学</p>
3. 留学の成果 (目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	<p>今回のアジア研修で一番に感じたことは、現地の先生や学生、街の人々など、関わった人全員が親切であるということです。私はタイ語が全く話せませんでしたが、私が言いたいことを理解するまで聞いてくれたり、困っていることがあればどんな状況であっても助けてくれました。言葉が通じなくても私たちが伝えたいことを理解しようとしてくれる姿勢がとても強いことを感じました。</p> <p>1週間という短い時間では、すべてを知り、理解することはできませんでしたが、タイの国の人々の良さを知ることができました。また、様々な遺跡や建築物の美しさ、細やかさを実際にみて感じたり、それらにはインドや中国の文化が大きく関わっていることもわかりました。遺跡がそのまま残っているとは限らず戦争によって焼かれていたり、仏像の頭が壊されてしまっているものもあり、そのような部分をタイの人がどのように感じているのかも知ることができました。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>今回の経験で、実際に見るのと聞くのでは違うことがよくわかりました。ネットに書いてある人の感想や意見を参考にしましたが、やはり自分で感じるのと大きく違うことがありました。このことから、自分の目で確認し、体験することの重要性がわかりました。</p> <p>すぐに信じるのではなく、自分の目で確かめ、判断するようにしようと思いました。</p> <p>異文化を理解するためには、自分が相手の国に訪れ、体験することで身につくと思います。自分で感じることで些細な事も気づけました。すべてを理解することは難しいですが、柔軟に吸収する姿勢は異文化理解をするにおいて重要であると感じました。</p>
5. 自由記述	<p>今回このアジア研修に参加したことによって、自分の考え方が大きく変わりました。</p> <p>日本の当たり前なことは、タイにとって当たり前でないということを実際にタイに行ったことにより知ることができました。言葉はコミュニケーションを取るうえでとても重要であることや、タイの人々の優しさ・生活スタイルの違いなど行かなくてはわからないことがたくさんありました。</p> <p>この経験を活かして他の国にも訪れたいと思いました。</p>

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者D】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	私が留学した理由は、現地の学生と関わってみたいと思ったからです。旅行で海外に行こうと思えば行けませんが、現地の学生と関わることは無いと思います。海外の日本とは違う雰囲気を感じつつ、私と同じ年齢ぐらいの人たちと会話をして、そこでは何が流行っているのか、どんなことをしているのか知りたかったので、今回の留学はとてもいい経験で、経験したいことが出来たと思いました。また、タイの言語を自分から学ぶことはなかったので、留学に行くことで現地の人の発音が聞けて新鮮で留学に行った甲斐があったと感じました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	授業では、タイの学生と自己紹介やゲームで交流、タイの料理・お菓子を作る、筋肉痛や酔い止めになるというパームの製作、タイの学生・日本の学生によるレポート発表、日系企業の工場見学、日本人町見学、3箇所のお寺見学しました。生活面では、ホテルに泊まり、その周りの屋台やマーケットを見て買い物し、ご飯を食べる際はタイのご飯はとても辛いものが多いので、辛さ無しと注文し、食事しました。また、日本とは違い買い物後お釣りを騙し取られている可能性があったので、お釣りをしっかり計算して正しいか確認しました。
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	タイの人たちは焦っている人がいないと思いました。朝、バスに乗るために外に出ても日本人のように走って出勤している人や、だるそうな顔の人が見当たらず、前からタイの人はのんびりしていると聞いていましたが、焦っている人が見当たらないためか、穏やかな朝に感じました。朝だけでなく、基本のんびりしているので、それを見ていると私も焦った気持ちにならずとても落ち着いていました。また、道路を走る車のスピードがとても早かったです。日本では見たことのない速度で走っていたのでびっくりしました。さらに、車線はありましたがその車線を無視して走る車が多かったので、乗っていてとても怖かったです。タイで運転するのは、どんなに運転がうまくてもとても怖いだらうと思いました。また、日本では歩行者優先ですが、タイではそうではなかったので道路を渡る時も怖かったです。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	この留学で海外の人と関わる楽しさを知れたので、それに関することを学びたいと思いました。言語だけでなく、国際的なことに興味を持って調べ、就活の候補にいれてもっと考えていきたいです。また、今回の留学は1週間という短い留学でしたが、今後は1ヶ月、数ヶ月と長めの留学にもチャレンジしてみたいと思います。また、これから今回のタイの学生と仲良くして、日本のこともタイのこともお互いに色々教えてあっていきたいです。
5. 自由記述	今回の研修は、思っていた以上にタイの学生との交流や日本にはない雰囲気を味わうことが楽しく、自分にとってとても大きな思い出になったと思います。タイの学生や、バディと今でも連絡をとって日本に来たら何がしたいかなど会話をしています。この研修に参加したことで、彼らと出会えたので、参加してほんとによかったです。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者E】

所属	経済	学部	経済経営	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	私は今まで海外への渡航経験がなく、日本語が全く通じない環境に身を置いたことがありませんでした。ですので、そのような状況で普段とどんな違いを感じ、日本を離れることによって、改めて日本の良いところや悪いところを知りたかったからです。 また、自分は昔から歴史が好きで、タイの遺跡、特にアユタヤの木の根っこに仏像の頭が絡まっているものなどは本や写真などでよく見ていたので、実際に自分の目で見て日本の遺跡との違いやその土地の歴史を確かめたかったからです。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	タイではタイの食文化や歴史、日常生活など多くのことが日本とは違いました。特に食文化はすごく違いを感じる事ができました。プログラムにタイ料理を作るワークショップが用意されていて、イースタンアジア大学で日本語専攻のタイの学生たちと一緒に作りました。プアロイとソムタムという料理を作りました。プアロイはデザート的なもので、団子をココナツミルクの中に入れて食べるもので、非常に甘いというより甘すぎるくらいでしたが、おいしかったです。ですが2つ目のソムタムというサラダが独特な味で、なおかつ辛く、僕は好きになれませんでした。辛さも調節できるのですが、僕は唐辛子を半分ほど混ぜただけですごく辛く感じていたのに対し、ベアのタイ人学生は平気で6本ほど混ぜてそれを食べていたので、そこにタイと日本の食文化の違いを大きく感じました。
3. 留学の成果 (目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	まずタイに行って思ったことは、日本人は真面目ということでした。初日、タイに着いて、一番最初に行ったショッピングモールのフードコートで、混んでいるわけでもないが、頼んだ料理が30分経ってもでてこなかったり、タイにあるセブンイレブンで店員さんが寝ていたりしました。そういうところは、日本はしっかりといて日本の良いところだと感じました。逆に日本の悪いところだと思ったことは、積極性の無さです。タイでは何度かイースタンアジア大学でグループワークやプレゼンテーションをする機会がありました。その中で自分の意見を述べる時間や質問の時間が何度か取られていたのですが、手を挙げるのはタイの学生ばかりでした。自分も一度しか手を挙げて質問していないので、偉そうなことは言えませんが、タイと日本の文化の違いがこの2つでは大きく感じられました。また、タイと日本の遺跡の違いについても石造りと木造で大きく違い、石造りの方がメンテナンスをしなくても長く持つのに対し、木造は木が腐ったりするのでメンテナンスは欠かせないものの、壊れても石造りの建築よりも比較的早く復旧できるという違いがありました。日本とタイで建築様式がここまで違うのには様々な理由があるらしいのですが、大きな理由の1つに地震の頻度が関係していると知って、非常に興味深かったです。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	タイではある一部の観光地を除き、一般の人々の英語のレベルは日本と同じくらいでした。ですが、日本語が通じない、タイ語が通じない相手とコミュニケーションをとるときに、お互い主言語ではない英語を使ってコミュニケーションを取るという状況は、とても日本では経験できないもので、不思議な感覚でした。ですが、自分のつたない英語で意思疎通ができたときの嬉しさは今まで英語を勉強してきたなかで、感じたことのない嬉しさでした。今まではただ、呆然と「英語が喋れたら便利だから」という理由で英語を勉強していました。ですが、今回の留学でこのような嬉しさを経験して、明確に英語を話せるようになることのできることにビジョンがいくつか見えてことで、自分の中で何か英語を勉強したい理由が同じ「便利だから」という理由でも、前とは違う強い意味に変わりました。今後の英語学習はタイでの経験を思い出しながら、下手でも間違ってもいいから単語だけでも、1フレーズだけでも何かコミュニケーションを取れるような勉強をしていきたいです。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者F】

所属	経済	学部	経済経営	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>私が、タイに留学した理由は2つあります。1つ目は、日本ではないアジア圏の食について知りたかったからです。私は高校時代にタイの農業について学んだことがあり、そこでタイ米というものに興味を持ちました。タイ米は日本のコメが足りなくなったときに食べていたものだと言われ、私の周りの大人に聞いていた限りでは、タイ米は口に合わないと言われていたので、現地に行って直接味を確かめたいと思ったのが1つ目の理由です。</p> <p>2つ目は、文化についてです。私は、文化の違いがとても好きです。なぜなら、文化とはその国が独自で発展させてきた結果だからです。他国の文化にたくさん触れることにより様々な考え方や思考が得られると私は考えています。ですので、タイではたくさんの人と交流をして知識を増やすことを目的としました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>現地では、主にタイの観光、タイ料理試作、タイの会社見学、タイの学生との交流を行いました。</p> <p>タイはたくさんの神社や遺跡がありそれらの観光や、それらの作られた意味やなぜ作られたかなどを教えてもらいました。タイ料理の試作では、タイの主な副菜を作ったりデザートを作りました。タイの工場見学では、日本の電導体を使って製品を作るという商業的知識を目で見て学ぶことができました。タイの学生との交流が今回のアジア研修の中で大部分を占めています。タイではバディとともに活動し、タイでの当たり前やマナーを指導してもらいながら日本ではこの場合こうするなど具体的な反応などを教えました。</p>
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	<p>今回のアジア研修を通して学べたことは本当にたくさんあります。その中から主に2つに分けて述べます。</p> <p>まず1つ目は、コミュニケーション能力についてです。タイに行けた事でコミュニケーション能力が向上したと感じます。なぜなら、日本語が伝わる人も少数はいましたが、ほとんどの人は日本語が分からず、英語かボディランゲージで伝えるしか方法がなかったので、買い物するだけでも難しく、自分の思ったことを伝える努力が必要だったからです。必然的にものごとを伝える能力の向上ができました。</p> <p>2つ目は、意識の変化についてです。私は、同じ趣味を続けることが好きで新しいものには、あまり手を付けない人間でしたが、タイに行き、新しいものに触れる楽しさや自分の足で外に行き人と関わる楽しさを知れました。タイではバディとの行動もあり、かなりたくさんの人と関わってその度に新しいことを知ることができました。この成果は今後の私の人生においても、かなり重要な役割を果たしてくれる経験だと思います。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>今回の留学の経験を活かして、今後はもっと長い期間の留学に行くことと、人間関係の輪を広げていこうと思います。KIUは協定校がたくさんあるので選択の幅が広いです。ぜひセメスター留学や交換留学などに参加して新しい知識と経験を増やして自分の人生を楽しみたいと思います。人間関係の面では、積極的に活動に参加し、同じ講義を取っている人達との中を深めて新しい知識を得たいと考えています。この他にも、他国の状態や世界で何が起きているのかなどもキャッチできるようにアンテナを張るようにしていきたいです。</p>
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者G】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	私がこの大学を志望した理由は、1年生から留学ができ、様々な留学制度に魅力を感じたからです。私は海外へ興味がありましたが一度も行ったことがありませんでした。ですので、いきなり長期の留学プログラムへ参加するのは少し不安があり、1週間という短い期間ですが、このプログラムを選択しました。また、韓国かタイのどちらかを選択するとき、私はすぐ行ける韓国より、日本から少しでも離れたところが良かったので、タイを選びました。私は元々英語圏の留学を視野に入れていましたが、たくさんの言語を学びたかったので、まずタイの言語を少しでも習得すること、また、タイの文化や考えを知ることを目標にしました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	現地での活動内容は、主にEAUの学生との交流、工場見学、マーケットでの買い物、タイの建築物の見学をしました。タイにつくと空港でEAUの学生たちが出迎えてくれました。その後ショッピングモールでご飯を食べました。最初だったので、EAUの学生たちが私が気になったもの注文してくれました。また、工場見学では、実際にタイの工場でタイ人と日本人が働いている現場を見学させていただきました。そして、タイの大きなマーケットにバディ達と一緒に買い物して回り、この頃には、自分たちでコミュニケーションを取って買い物することが出来ました。最終日には、タイの建築物をバディと自転車に乗りながら見学しました。
3. 留学の成果 (<ul style="list-style-type: none">・目標の達成度・新しく発見したこと・新しく感じたこと など)	タイでの目標は、タイの言語を少しでも習得すること、タイの文化や考え方を学ぶことでした。私のバディや、EAUの学生の方達は言葉に表せないぐらいとても親切で、タイ語でトイレは何と言うのかなど、たくさん単語などを教えてください、もちろん私も日本後での言い方を教えたりして互いに学びあいました。また、建築物の見学であったり、EAUの学生たちと関わることで、タイの文化や考え方を学ぶことができました。事前にタイについて調べた時に、タイは「マイペンライ」という精神で、何か失敗をしてしまってもみんなや自分自身で「マイペンライ」と言って前向きに考えるということを知りました。そして実際にそういう場面があり、EAUの学生達が「マイペンライ」と言っていて、その意味を理解できました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	今回の短期の留学で世界の広さ、人情、たくさんある知識の豊富さに心を打たれるとともに、自分の見てた世界がこんなにも小さかったんだと気づき、今後は長期留学のプログラムに参加してみたいとより思うようになりました。今回の経験は生かしていけますし、私は今後、自分で海外旅行に行きたいと思っているので、その際にタイで得た経験や知識、海外において共通する認識や危険さを教訓としてもつことで役立てて行きたいです。また、タイにもう一度訪れたいと思いました。
5. 自由記述	初めての海外留学が、このプログラムでよかったです。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者H】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	来年、長期留学に行くことを考えていて、その前準備として1週間の海外渡航と現地での学習ができるアジア研修に行こうと思いました。またなぜ韓国を選ばなかったかと言うとか、韓国は神戸から沖縄に行くより距離が近く、いつでも行けると考えました。タイの文化や人、土地も全く知らない状態で、タイに実際に行って現地の人と交流をして、その土地の文化や人柄など、様々なことを学びたいと思い、今回の留学プログラムに参加しようと思いました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	現地では、タイが直面している課題や、タイの工場に行き、どのように日本の企業が役立っているのか、またタイのちょっとした言語、日本との違いを学びました。生活面では、朝早くに起きる習慣をつけ、一緒にプログラムに参加している人に迷惑をかけないようにしたり、マーケットにいて現地の食べ物や料理を食べたり、ショッピングモールに行くと仲が良かったタイの学生と一緒に買い物をしたりして時間を過ごしました。また、象に乗ったり世界遺産の寺院や日本人村も訪問しました。
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	今回留学に行き、さまざまなことを学びました。まず、タイの物価の安さです。日本とは比べ物にならないくらい物が安かったです。また、タイ人の人柄の良さをひしひしと感じました。日本では人が冷たい部分もある箇所をタイ人は優しく接してくれました。ショッピングに行った際もとても温かみを感じました。また工場見学に行った際は、タイで使われている機械のほとんどが日本の会社のものであり、日本の企業の生産物が他国から信頼を得ていることが改めて分かりました。他にも、タイの気候が自分の地元の沖縄と非常に似ていることやタイの交通の状況、タイが直面している課題などを知れました。今回の留学は自分がしたかったことが出来ましたし、多くを学べたので達成度は100点満点中100点に近い点数を取れたと思います。非常に満足できた研修でした。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	今回の留学にいて、日本でもタイでも他の国でも人には優しく接しようと思いました。そしたら受けた側もいい気持ちになるしやった側もいい気持ちになり、そうすることで小さな争いが少なくなるはずで、困る人も少なくなると思います。とてもウインウインな雰囲気ができる気がします。また海外に対する偏見も少なくなり、抵抗もなくなったのでどんどん海外に出向き、色々なことを吸収したいと考えました。まずは、来年の長期留学に参加し、現地で学んだことを日本に持ち帰りたいと思います。
5. 自由記述	最高でした。大満足です。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者1】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	私が留学したい理由は、全く知らないいつもと違う、慣れていない空間で、全く知らない人たちと、いつもと違うことをしたり、私たちのいつもを紹介し合いながら新しい体験を沢山して、多くの人の考え方や、捉え方、楽しみ方を現地で肌で直接感じて自分の経験値を上げたかったからです。そして年齢や性別、国籍も関係なく、自然なやりとりが出来るようになりたいという目標がありました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	現地ではイースタンアジア大学の学生さんの日本語能力に驚きました。タイについてまず出迎えて下さった1年生の皆様も一緒に行った日本人の生徒と同じように話しかけても会話ができ安心できました。そしてどこへ移動するときもバディーの方がついて来て下さって、現地の人にも自分の意思をしっかりと伝えることが出来たり、おすすめの食べものや食べ方、飲み物や、そのものが何なのかなどすぐに教えてもらうことが出来てとても助かりました。
3. 留学の成果 (目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	目標にしていた年齢や性別、国籍も関係なく、自然なやりとりをするということは達成できたと思います。空港について初めは周りに日本語が全くなくやはり不安になりましたが、やはりコミュニケーションは言葉が通じなくても話したいという気持ちがあれば伝わるといことをとても実感できました。イースタンアジア大学の学生の皆様はもちろん、マーケットの店員さんや、マッサージをして下さった叔母様はとても優しく、私の話す言葉を一生懸命理解しようと聞いてくださったり、ジェスチャーで伝えてくださったり、色々な方法でコミュニケーションをとろうとして下さり、人の優しさをとても感じることができ、とても温かい気持ちになったいい時間になりました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	タイへ行った時にしていただいたことを、日本にきている海外の人たちへはもちろん、年齢性別、国籍関係なく、自分の視野をもっと広げてたくさんの人にお返しできるよう、まずは世界共通語の英語をもっと勉強し、自分でもしっかりと言葉でも意思を示せるようになり、繋がりを広げていきたいと強く思いました。そして初めは不安でしたが、気持ちでどうにかなるということがわかったので、これからはなにも怖がることなく様々な国へ行き、色々な人と沢山関わり、多様な文化を知り、自分の人生をもっと豊かにしたいです。
5. 自由記述	今回の研修がうまくいって遂行できるように、準備し、支えて下さった先生方、旅行会社の方々、タイで不便がないように、いろんなことを教えてくれたイースタンアジア大学の学生の皆様、一緒に渡航した、優しいKIUの学生の皆様、やりたいことを全力で応援してくれる家族のおかげで、楽しい思い出に残る1週間が過ぎました。皆様に沢山支えてもらい、私はとても幸せだと感じました。ありがとうございました。3月末から4月にかけて日本に来るイースタンアジア大学の3年生の皆様にご会えるのが楽しみです。これからもいろんな国に行って経験値を積んでいきたいです。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者J】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	海外への渡航経験がなく、留学セミナーで海外へ渡航できる機会をいただけたため、初めての海外や留学に挑戦したいと考えたからです。また、タイを渡航先に選んだ理由として、韓国文化についてはK-POPブームにより日本に浸透していたことや、私自身も興味を持っていて、すでに知っている部分が多かったため、まったく知らないタイについて知りたいと思ったからです。 異文化に直接触れ合い理解を深めること、現地の人々と沢山コミュニケーションをとること、また将来の選択肢を広げることも目的としていました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	1日目は、タイの空港へ向かいタイの学生たちからの歓迎を受けました。2日目からは、タイの学生とバディーを組み、自己紹介や質問ゲームなどを行いました。3日目はShindengenのファクトリーツアー、仏教寺院の廃墟であるWat MahathatyaやWat Yai Chai Mongkonを訪れたり象に乗りました。4日目はタイ料理やデザートを作り、修了式やプレゼンテーションを行いました。5日目は10パーツ硬貨に描かれているWat Arunを訪れたり、Jatjak marketを訪れました。6日目から7日目はショッピングをし、飛行機に乗って1週間の留学が終わりました。
3. 留学の成果 (目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	前述した目的の達成度は充分であったと感じます。 毎日ほとんどの時間、タイの学生と交流したので、仲良くなることができ、その結果、帰国した今でもタイの学生との交流を継続することが出来ているからです。また、空き時間は街に出歩き様々な人々や新しいことに触れ合うことが出来たと感じています。その他にも、新しく発見したことはたくさんあります。タイでは自転車やバイクの2人乗りが多く見られることや、日本では合法でない大麻がタイでは合法で、街中で普通に売られていたことなどです。同じように新しく感じたこともたくさんあります。1週間特に新しく感じたことは、タイ人の温かさである。タイの学生だけでなく、街中で出会ったタイ人もとてもフレンドリーで親切でした。海外から来ていることに興味を持ってたくさん話しかけてくれたり、理解しようとしてくれました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	この留学の経験から、自分の可能性を見つけ出し、将来の選択肢を広げたり、将来したいことの糧にしたいです。タイ人の学生が日本語を熱心に学ぶ姿勢を目の当たりして、そこから将来したいことがおおまかにしか決まっていなかった私に日本語教師になりたいという将来の夢が見つかりました。また、タイの学生から将来の夢を聞き、日本語教師以外にも様々な選択肢があると気づくことができたため、他の選択肢も忘れずに広げていきたいと思っています。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者K】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	この研修に参加した理由は、実際に現地を訪れてその国の文化を体感し、視野を広げるためです。また、自分を成長させ、自信や判断力を養うためでもあります。目的と目標は、現地の人々と積極的にコミュニケーションを図ることで国際交流を深めること、国際交流を通じて日本との違いや両国の良さを見つけることです。何か困難に直面した際は焦らず冷静に対処法を考えるようにし、現地の人々と交流する際、ジェスチャーを使うのではなく、できるだけ言葉(英語)を使って意思を伝えることを目標としました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	23日はEAUを訪問し、まず自己紹介をして、パディマッチングを行った後、ミニゲームを行ったり嗅ぎ薬作りをしたりして仲を深めました。その後はPongapakpian Suchaiさんによる「ビジネスにおけるタイと日本の違い」のプレゼンを聞き、プレゼン終了後はEAU学生によるタイ語とタイ文化のレッスンを受けました。24日は自動車の部品を作る工場の見学に行き、その後アユタヤで観光をしました。アユタヤでは日本人街などの観光地を訪れたり象に乗る体験をしました。25日はEAUでタイフード(パパイヤサラダと白玉ココナツミルク)を作り、その後EAU学生のプレゼンとKIU学生のプレゼン(自国の社会事情に関するプレゼン)を交互に行いました。プレゼン後はタイの伝統衣装を着付けてもらったり、パディとプレゼント交換をしました。その後EAUの学長から修了証書を受け取り、みんなで集合写真を撮りました。26日はワット・アルンに行った後jajakマーケットに行き自由に観光をし、最終日はお寺に行きました。お寺では協定校学生と一緒に自転車で乗りながら観光をしました。その後ショッピングモールで買い物をし、空港に向かい協定校の方々とお別れをしました。ほとんどの場面でパディと一緒に行動してくれて、日本語で案内をしてくれました。
3. 留学の成果 (目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	タイに行くにあたって一番の目標であった現地の人々と積極的にコミュニケーションをとるという目標は達成できました。協定校のEAU方々はとても良い人ばかりで、EAUの学生さん達はとても話しやすかったです。その上ほとんどの時間を一緒に過ごし、観光地などでもつきっきりで案内してくれたため、学生さん達とはとても仲良くなることができました。日本との違いや、両国の良さを見つけることもでき、ちょっとした問題につまずいてしまった際も冷静に対応できました。あまり英語を使う機会が無かったため、できるだけ英語を使うという目標は今回達成したとは言えませんが、他の目標は十分に達成できたので良かったです。新しく発見したことは、タイの人々はとても謙虚だということです。優しく穏やかな人たちがばかりでなんだか安心しました。タイは常夏で、訪れた際は気温が30度近くあると聞いたのですが、乾季だったので私は日本の夏ほど暑さを感じず、とても過ごしやすくと感じました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	今後、留学経験で得たことを就職活動や今後の留学、私生活などの様々な場面で活かしていけたら良いと思います。今回の留学で、以前よりも少し積極的に行動できるようになったのではないかと思います。今後、今よりもさらに積極的に行動できるように日々の生活の中で自分の意見を積極的に述べたりしていきたいです。積極性を向上させることで就職活動の際などに自己アピールをしっかりとできる人になりたいです。また、今回の留学で以前よりも少し物事を冷静に捉える能力が向上したのではないかと感じます。今後何かに躓いてしまった場合、どんな場面においても落ち着いて行動していきたいです。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2023 年 3 月 6 日

海外留学報告書

【参加者L】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	アジア研修(タイ)					
留学期間	西暦 2023 年 2 月 22 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 (約1週間)					
留学先 (国・地域)	タイ	留学先大学名	イースタンアジア大学(EAU)			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>今回このアジア研修に参加した理由は、渡航経験を積みたかったからです。</p> <p>私は、長期留学のプログラムに興味があり、参加したいと考えているのですが、海外に行ったことがなく不安でした。そこで先生に相談したところ、アジア研修は初めての海外でも参加でき、渡航経験を積むのに適していると教えていただいたので参加を決めました。普段はかなり人見知りでありこういったプログラムには参加しないのですが、せつ々なので人見知りを克服することも目標にして参加しました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>タイのイースタンアジア大学でタイ語の授業やタイの社会事情について学び、日本の社会事情についてのプレゼンテーションをしたり、さまざまな寺院やマーケットを訪れたりして、タイの文化をたくさん体験しました。</p> <p>宿泊先はタラランドホテルで、近くにスーパーやコンビニがあってとてもよかったです。</p> <p>一番印象に残っているのは、象に乗れたことです。タイに行く前から一番の楽しみで、日本ではなかなか体験できないことができていい経験になりました。</p>
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	<p>私は人見知りを克服するという目標がありました。</p> <p>この目標は100点満点で達成できました。パディーの方とすごく仲良くなり、普段なら話しかけることが苦手で話にも入っていけないのですが、いろんな人と話をして、イースタンアジア大学の学生たちや一緒にタイに行ったKIU学生たちとも、とても仲良くなりました。</p> <p>タイに行って感じたことは、人がとても親切だということです。日本でも親切な方はたくさんいますが、日本以上に優しさを感じました。</p> <p>EAU大学の方々はもちろん、移動車の運転手さん、ホテルのスタッフさん、ショップの店員さん、みんながみんなとても親切でした。少しの会話でも、タイ語が全く分からなくて翻訳機を使うのに時間がかかってしまっても、笑顔で待っていてくれたり、大学で授業を受ける時も、休み時間にタイティーをおもてなししてくれたり、とても素敵でした。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>今回の留学で、国籍など関係のない人の優しさに触れる事ができました。行く前までは不安がいっぱいでしたが、行ってみると全く不安など感じないほど、周りの方々やタイの方々の方が優しくて、本当に助かりました。ですので、これから新たにチャレンジをするとき、怖がらずに周りの人を信じて積極的に挑戦していこうと思います。また、3月、4月に日本にやってくるイースタンアジア大学の方々にも同じように感じてほしいので、しっかり恩返しができるようにしたいです。</p>
5. 自由記述	<p>今回のプログラムに関わってくださった方々、本当にありがとうございました。お世話になりました。</p>

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

海外留学プログラム
参加者へのアンケート（参加前／参加後共通）

以下の各項目それぞれについて、

1. 全くあてはまらない
2. あまりあてはまらない
3. どちらでもない
4. だいたいあてはまる
5. よくあてはまる

のいずれかを選んで、() の中に数字で答えて下さい。

※3 を選んだ場合、その理由を () 外に簡潔に記入して下さい。

1. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。 ()
- 海外留学プログラム／GC 体験プログラムの目的を理解している。 ()
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。 ()
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。 ()
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。 ()
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。 ()
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。 ()
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。 ()
- これからの就職活動について自信がある。 ()
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。 ()

2. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。 ()
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。 ()
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。 ()
- 自国文化について相手に伝えることができる。 ()
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。 ()

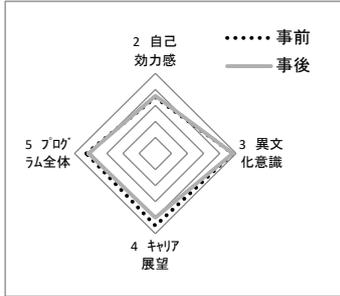
3. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。 ()
- 自分が就きたい仕事が決まらなっている。 ()
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。 ()
- 国際的な仕事に関心を持っている。 ()

2022年度留学前後における意識調査
アンケート結果 留学セミナー(タイ) 対象:12名

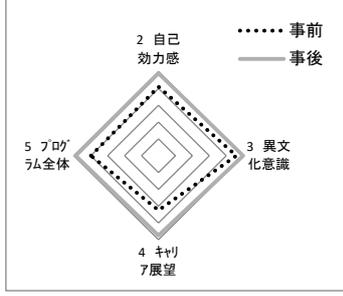
【参加者A】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.5	3.6
3 異文化意識	4.8	4.8
4 キャリア展望	4.5	4.0
5 プログラム全体	4.3	4.1



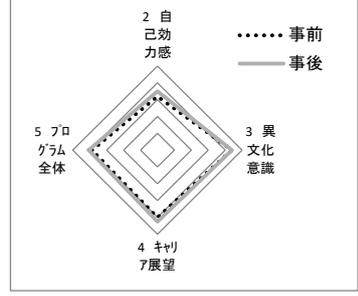
【参加者B】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	4.1	4.9
3 異文化意識	4.6	5.0
4 キャリア展望	3.3	4.8
5 プログラム全体	4.0	4.9



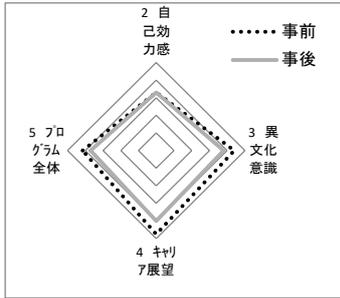
【参加者C】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.2	3.5
3 異文化意識	4.4	4.4
4 キャリア展望	4.0	4.3
5 プログラム全体	3.9	4.1



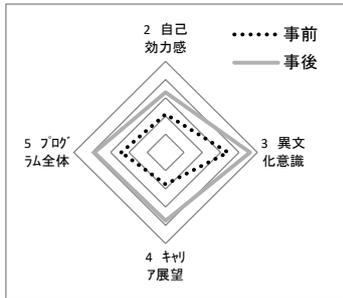
【参加者D】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.3	3.3
3 異文化意識	4.4	3.8
4 キャリア展望	4.8	4.0
5 プログラム全体	4.2	3.7



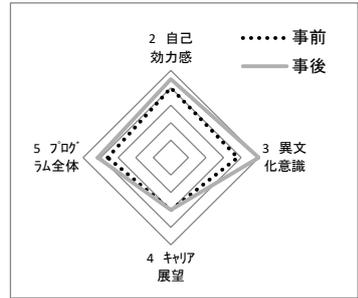
【参加者E】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	2.1	3.3
3 異文化意識	3.4	4.6
4 キャリア展望	1.8	3.8
5 プログラム全体	2.4	3.9



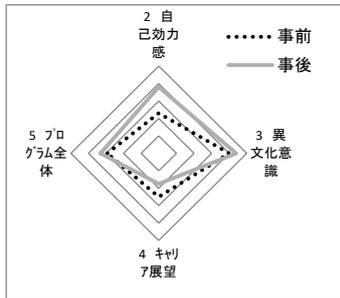
【参加者F】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	4.0	4.5
3 異文化意識	3.8	5.0
4 キャリア展望	3.0	3.0
5 プログラム全体	3.6	4.2



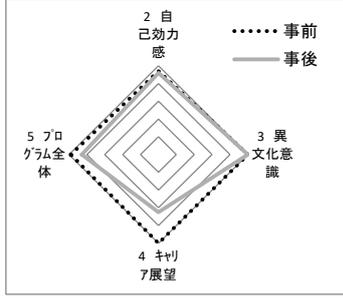
【参加者G】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	2.3	3.8
3 異文化意識	4.0	4.4
4 キャリア展望	2.5	1.8
5 プログラム全体	2.9	3.3



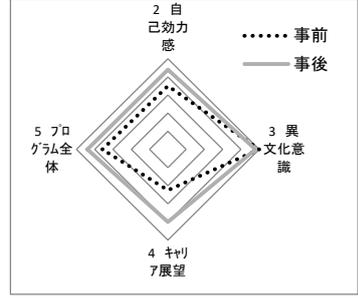
【参加者H】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	4.7	4.6
3 異文化意識	5.0	5.0
4 キャリア展望	5.0	3.3
5 プログラム全体	4.9	4.3



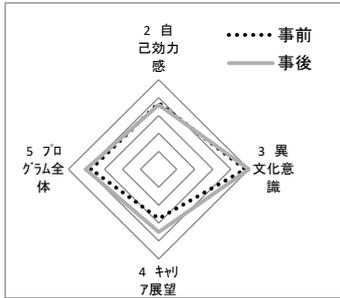
【参加者I】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.5	4.4
3 異文化意識	5.0	4.8
4 キャリア展望	2.3	4.0
5 プログラム全体	3.6	4.4



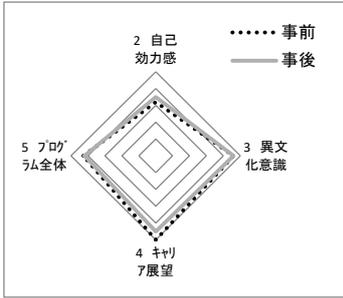
【参加者J】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.7	3.6
3 異文化意識	4.8	5.0
4 キャリア展望	2.8	3.5
5 プログラム全体	3.8	4.0



【参加者K】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	3.2	3.5
3 異文化意識	4.6	4.6
4 キャリア展望	5.0	4.5
5 プログラム全体	4.3	4.2



【参加者L】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力		
2 自己効力感	2.9	4.0
3 異文化意識	3.8	4.0
4 キャリア展望	4.3	4.0
5 プログラム全体	3.7	4.0

